

第1期生募集(2020年4月開校)



不動産総合実践塾®

GENERAL REAL ESTATE SCHOOL FOR BUSINESS AND CAREER UP

案内書

不動産総合実践教育研究所

不動産総合実践塾のご案内



不動産総合実践塾長

立花 義生

不動産は、生活の場(住居)であり、生産活動(工場、倉庫等)、商業活動(店舗等)、行政サービス(公共施設等)等を行う場(拠点)としても必要不可欠です。また、不動産は他の一般的な財にない特質(個性・地域性・非流動性等)があり、金額的にも大きな財(資産)です。

このように不動産は人の多岐にわたる活動に不可欠な財(基盤)ですので、不動産に関連する業界(企業)は極めて多く、その経済規模(市場規模)は大で、国民経済に占める割合、与える影響も大きいです。

また、不動産の特質(特に個性と地域性)等から、不動産に関連する多くの業種(不動産開発業・建築業・不動産仲介業、その他多くの業種)、関係する各専門家(弁護士・税理士・不動産鑑定士・建築士・司法書士・土地家屋調査士等)は、個別具体の経験と実践力の差がその企業・専門家の優劣を決すると思います。さらに今後は、多岐にわたる不動産業務全般についての知識経験を踏まえた総合力の有無が優劣の大きな要因になると思われます。

しかし、不動産に関連する多くの業種・各専門家は、多くのデータ・資料等が蓄積された今日においても、経験者から直接、理論と実習を教わり学ばなければ本当に理解し実践力が得られないと思います。

そこで、最前線で活躍中の経験豊富な講師による1年間の少人数(20人限定)での講義、実習(実践)を通じて、不動産に関連する各分野の体系的かつ実践的な知識と実務の基本を習得して頂くことを目的に、

本塾「不動産総合実践塾」の開設を企画しました。

2019年4月、本塾の趣旨に賛同して頂いた講師(弁護士、税理士、建築士、宅地建物取引士、司法書士等)の方々と開設準備委員会を立ち上げ、以後月1~2回、「受講生の方に納得して頂ける充実した講義内容の構築」を重点に、2020年4月の開校に向けて講師一丸となって検討して参りました。

講義内容は特別講義も含めてお役に立つ内容と確信しておりますが、1年間の少人数での講義ですので、受講生の方から講義内容の要望(リクエスト)があれば、各講師とも可能な限りご要望に対応出来る体制をとっております。

また、この講義を受講することにより、各人が不動産に関連する各分野の体系的かつ実践的な知識を習得して頂くことに加え、少人数(20人限定)での1年間の講義を通じて、他企業の方・他分野の専門家の方々と懇親を深めて、将来のビジネスパートナーを得て頂く機会になればともっております。

総合的な実践力が求められる不動産に関連する業界の方々に、「1年間で、自ら再教育等として不動産業務の総合的かつ実践的な知識等を身に付け、加えて人脈を広げて頂く」良い機会をご提供できると考えております。

受講生の皆様が「人生100年時代に対し、先手を打って有意義に生き抜いて行かれるに際して、必ずやお役に立つ」と考えまして、「不動産総合実践塾」を開校いたす次第でございます。

略歴

昭和49年(1974年)阪急不動産入社(仲介課鑑定係~コンサルティング事業課その他)
平成14年(2002年)阪急電鉄(不動産事業本部)出向
平成27年(2015年)学校法人紫明学園 近畿予備校校長(理事)
平成27年(2015年)大和不動産鑑定(株)入社

資格

不動産鑑定士(昭和54年4月登録)
不動産戦略アドバイザー 宅地建物取引士 その他

不動産総合実践塾の概要

塾(学校)の名称	不動産総合実践塾 (英語名: GENERAL REAL ESTATE SCHOOL FOR BUSINESS AND CAREER UP)
開校日	2020年(令和2年) 4月14日(火)
講義内容と狙い 塾長のご案内参照 カリキュラム(案)参照	①不動産に関連する各分野の体系的かつ実践的な知識の習得 (注1) ②不動産に関連する各分野の典型的な実例(実習)による実践力の習得 ③受講生間での情報交換等により、各自の総合的な実践力、営業力の強化 ④1年間の講義を通じて受講生間及び各講師との人脈の構築
想定する受講生の方 このような方が受講される ことをお勧めします	①不動産会社の社員 (注2) ・新人～若手社員の方は、自己啓発または社員教育の一環として受講して頂くのも良いかと思います。 ・中堅～幹部社員の方は、情報交換と人脈構築を兼ねて受講して頂ければと思います。 ②不動産に関連する各分野の専門家 (注3) (弁護士・公認会計士・税理士・1級建築士・不動産鑑定士・宅地建物取引士・弁理士・司法書士・ 行政書士・土地家屋調査士・測量士・社会保険労務士・その他) ③その他(自己啓発と人脈を広げたい人等) ・不動産に関する各分野の知識と業務実態を体系的に学びたい不動産オーナー等 ・自己啓発(関連業務知識の習得)と人脈を広げたい不動産関連の業務に従事する全ての人
講師陣	不動産に関連する各分野の最前線の実務家(別紙「講師紹介」参照)
講義の日程等	期 間: 1年間(4月～翌年3月) 講 義 日: 週2日(火・木)を基本に特別講義のある週は週3日 講義時間: 19:00～20:30 (90分) 教 室: 近畿予備校烏丸ビル3階(地下鉄「今出川」駅6番出口を南へスグ)
募集受講生数	20人(限定) (注4)
入学金 受講料	10万円(税別) 70万円(税別) (注5)
その他 (予定)	●入塾審査 (注6) ●事前説明会 ●受講者証明書 ●受講者名簿(所属・略歴・資格・自己アピール・連絡先・その他) ●卒業レポート ●卒業(修了)証書 ●懇親会: 学校(塾)主催(開校日、卒業日)、受講生の自主開催(情報交換を兼ねて月1回程度) ●卒業生(受講修了者)名簿
お問合せ先	開設準備委員会事務局(大和不動産鑑定内075-257-1455:村山) 又は立花(090-5906-4114)

(注1) 各講義には講師が独自に作成したテキストを使用します。

(注2) 各企業の社員は1社2名までとします。

(注3) 各分野の専門家は1業種1名限定とします。

(注4) 申込順で受付を行い、20名に達した時点で募集を終了します。

(注5) 受講料には、テキスト(資料)代、特別講義受講料を含みます。

(注6) 受講生は申込順20名、専門家1業種1名限定ですので、人数的に入塾可能かの確認(審査)を行います。

入塾可能が判明後に入塾承認証と諸費用(受講料等)等についての書類を送付いたします。

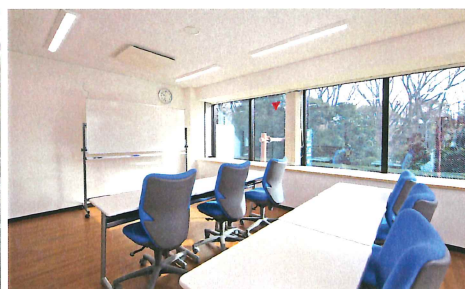
◆ 本塾は特に不動産会社の

- 1) 新人・若手社員の方は自己啓発または社員教育の一環として
- 2) 中堅～幹部社員の方は情報交換と人脈構築を兼ねて
- 3) 経営者の方は後継者育成の機会等として

受講して頂くことをお勧めいたします。

- ◆ また、各専門職業家(弁護士・公認会計士・税理士・1級建築士・不動産鑑定士・宅地建物取引士・弁理士・司法書士・行政書士・土地家屋調査士・測量士・社会保険労務士・その他)の方には、ご自身の専門分野以外の不動産に関する専門的知識と実務の基本を習得して不動産全般の総合力を身に付け営業力向上につなげて頂けるまたとない機会としてお勧めいたします。

講師による開設準備委員会(第7回)



京都御所を臨む実践塾教室(近畿予備校烏丸ビル3階)



お問い合わせ

不動産総合実践塾 開設準備委員会事務局

大和不動産鑑定内 TEL:075-257-1455(村山)
又は 090-5906-4114(立花)